

令和5年度

第4回

越谷市立図書館協議会

《会 議 録》

日	時	令和6年2月6日（火）
		午後3時30分～4時30分
会	場	市立図書館 2階 視聴覚ホール

令和5年度第4回越谷市立図書館協議会 会議録

1 開催日時 令和6年2月6日（火）午後3時30分～4時30分

2 開催会場 市立図書館 2階 視聴覚ホール

3 出席者

（1）委員

岩元久徳議長、高木千晶委員、秋元洋子委員、
崩口欣美委員、佐々木直委員、齋藤るみ委員、
長谷川美樹委員、高田哲朗委員、正岡美樹委員

（2）事務局

茂木図書館長、中野副館長、立澤主幹、松井主任

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 1名

6 内 容 以下のとおり

<議事要旨>

1 開 会

2 議 事

＊ 越谷市立図書館協議会運営規則第1条第3項の規定により、議長は協議会の会議を主宰する。

2) 報 告 事 項

(1) 令和5年度先進図書館視察報告について

- | | |
|-------|---|
| (事務局) | 令和5年度先進図書館視察報告について報告。 |
| (議 長) | ただいま、事務局から報告がありましたが、ご意見、ご質問等はございますか。 |
| (委 員) | ふみの森もてぎ図書館の分類について、やはり皆さんの意見が多かったのかなと思いました。ただ、学校の図書館関係の方や一般の利用者の立場から見て、斬新なことはよく分かりましたが、どういったものなのかもちょっと知りたいなど。 |
| (委 員) | ふみの森もてぎ図書館の分類について、図書館を使い慣れている人や十進分類法を分かっている人にとっては使いづらいように感じました。ただ、図書館利用する人全てが、分かっている人かということそうとは限りません。私自身は、十進分類法に慣れているので、図書館ボランティアの活動をしている際、本の場所を聞かれ、分類の番号を思い浮かべてから案内していますが、もてぎ図書館の分類法については、そういった知識がなくても、使えるので使い勝手が良さそうだなとは感じました。どちらを選択するかについては利用者の意見を聞かないと答えが出ないのかなという感じはします。 |
| (委 員) | <p>学校の図書館を運営している立場からすると、教科書が十進分類法なので、小学校ではまず十進分類法を教えています。今、宮本小学校では分類を覚える取り組みとしてマップを作ったり、ビンゴを作って、子どもになじませようとしているところです。</p> <p>絵本について、市内の小学校では、題名のあいうえお順にするなど越谷市立図書館に合わせています。私も視察の際、気がついて掘り下げればよかったのですが、学校の図書館との連携はどうなっているのかなとは思いました。</p> |
| (委 員) | 学校図書館は十進分類法ですか。 |
| (委 員) | そうですね。教科書も十進分類法で、そこで教えるので。 |
| (委 員) | 文教大学も十進分類法で、そのあとの並びは著者のローマ字順です。 |
| (委 員) | もてぎ図書館の分類法を越谷市立図書館でも導入しようとしたら相当な手間になるので現実的ではないような気がしますよね。 |
| (事務局) | もてぎ図書館の分類法を越谷市で導入した場合、学校含め全ての場 |

所で同じ分類でないと場所によって本の並びが違うということになり、利用者が本を探しづらくなるので、一斉に変えないと駄目だと思います。

他にも、今まで教えられた分類からいきなり変わってしまうので、教えている学校側もどう教えるか混乱が生じるかと思います。教科書と違うなど、色々と問題が出てくるので、いきなり新しい分類を取り込むというのは難しいです。

もてぎ図書館は今まで図書館がない状態だったので新しい取り組みができています。

他の図書館でも、一部だけは、そういう分類にしているところもありますので、それはその図書館の置かれている環境などによって変わってくるかと思いますが、もてぎ図書館の分類は越谷では難しいかと思っています。

(議 長)

他にご意見ありますか。ここで結論を出すのではなく、ご意見として、もしあれば。

(委 員)

建物についてですが、そもそも南部図書室の広さについて、現在の南部図書室とあまり変わらないということですかね。

(事務局)

今、この件について話が止まっているので、この先どうなるのかははっきりしてないのですが、今までの経緯から、基本的にはスペースはほぼ変えない形でいくと話をしていました。ただリニューアルなど、方針が変更となり、細かい内容が決まっていない状況で、やはりスペースが取れず縮小されるのか、今と同じスペースでできるのか、今はお話できない状況です。ただ、基本的には同じでスペースでという要望は出しております。

(委 員)

そうすると今の限られたスペースで何か参考になるものが出せるかどうかを考えたときに、建物に地元の材木を使うとかは無理かと思いますが、この部分のスペースは確保してほしいとか、そういう意見があれば出してもらった方がいいかと思います。

例えば、私は図書館って勉強するところでもあると思うので、学習スペースをもっと充実してほしいです。もてぎ図書館は、落ち着いて勉強できるスペースが取れていたのです。今、南部図書室にも勉強スペースはありますが、オープンになっているので、集中してできる部屋

	という感じではなく、限られたスペースの中ですけども、そういう空間を作ってもらいたいと思います。
(事務局)	基本的にはワンフロアという形になると思いますが、子どもたちが本を読んだりしていてもあまり影響がないような学習スペースを確保してほしいことも要望していきたいなと思っております。
(議長)	他にご意見がないようでしたら次の議事に移ります。

3) 協議事項

(1) 令和6年度の会議日程及び内容について

(事務局)	令和6年度の会議日程及び内容について資料5ページに基づき提案。
(議長)	ただいま、事務局からの提案について何かございませんか。
(委員)	令和6年度第3回の図書館視察は越谷市の図書室を見学して、他市への視察はないのですか。
(事務局)	事務局では、越谷市の図書室の見学を考えていますが、他にもご意見などありましたら、第1回協議会で協議させていただこうかと考えています。
(議長)	令和6年度の会議日程および内容についてのご意見ございましたらどうぞお願いします。
(委員)	2年の任期で、第2回でメンバー交代ということで、一般の公募はするかと思いますが、それ以外の1号から3号までの方は変わるのですか。
(事務局)	団体の方に改めて推薦の依頼をします。
(委員)	前回とは違う団体を推薦するのではなく決まった団体さんの中から委員を推薦してもらうということですか。
(事務局)	ある程度、図書館法上決まりがあるので、そこに該当する団体さんで、小中学校の先生やボランティア団体の文庫さんという形でお願いしています。それ以外の一般枠についてですが、本来だと学術的な部分が大きいので、そういった部分を踏まえてのご依頼・募集という形になるかと。あまり大きく、違う団体にというようなことは考えてはいないということになります。
(委員)	図書館ボランティアをやっている人は、図書館に興味がある人が多

く、ボランティアをやりながら、問題意識を持ってやっている方もいると思うので、図書館ボランティアから選出してもいいような気がするのですが無理ですか。

(事務局) 委員については、図書館法上でどういう方をというような決まりがある程度ありまして、どういう経験を持っているかなども見させていただいているので、ただ興味があつてというだけでは中々難しいです。

(委 員) 公募についていつ頃広報に出るんですかね。

(事務局) 5月の広報に載せて、募集に関しては6月という形で余裕をもって準備させていただきます。

(委 員) 今回、第3回の視察について図書室見学にした理由はありますか。

(事務局) 視察に行かれるのは新しい委員の方なので、まずは越谷市の図書館・図書室について知ってもらおうと思い提案いたしました。

(事務局) 今、事務局から説明した通り、第1回の会議で視察について、越谷市の図書室を見るのか、前回皆さんが視察の候補に挙げていただいた場所に行くのか併せて協議してもらえればと思います。

(議 長) 5月の第1回は、今の委員で、実際に図書館視察に行くのは次の新しい委員ということですよ。

(事務局) 10月が視察となっており、その前に視察の受入れをしてもらえるかどうか事前に確認もありますので、ある程度打診ができるように5月に決めていただければと思います。

(委 員) 新しい委員で視察先を決めていただくのはどうですかね。

(事務局) 今回の日程についてはあくまで案なので、第1回では決めず、第2回で皆さんから情報をいただいて、決めていただくのもひとつですが、いきなり第2回に新しい人が来て、その場でどこか行きたい図書館があるか聞かれても意見を出したりするのは難しいかと思うので、募集して図書館協議会の協議員に決まりましたよという話があり、その際に何か先進的な図書館の視察先とか考えていただき、次の会議のときにお話を持ち寄っていただくという進め方もあると思いますので、どちらがいいかは第1回で協議していただければ。

(委 員) 視察について、今年の視察先をどこにするか皆さんと意見を出したときに出ていましたが、自分のところの図書館を知らない。

この協議会での役割は越谷市立図書館の問題点や、改善点などを、

色々な視点から協議するのも一つの役割かなと認識しています。2年
が一つの委員のターンであれば、1年目はまず足元、自分たちの図書
館がどうなのかを見て、ある程度理解を深めた上で、2年目の視察先
を決める際に決めやすいのかなというのが今年の視察先を決めるとき
にもそう思いました。

(委 員)

先ほど委員がどうなるか聞いた理由の一つは、同じメンバーだと何
回も市内を見るのは飽きてしまうのかなと思ったのですが、新しいメ
ンバーに変わるのであれば、やはり市内をまず見るっていうのは重要
な話かなと思います。

(議 長)

他にご意見はありませんか。

(委 員)

議題が終わりであれば今回の LED 工事についてお伺いしたいので
すが。

(事務局)

今回の休館中に2か所の工事を行いました。1か所目の公開図書室
の吹き抜け部分の LED 工事についてですが、照明に水銀灯を使用して
いまして、他の施設との兼ね合いで、予算化される順番が中々回って
こなかったのですが、ようやく LED 化を進めることができるようにな
り、今回の工事となりました。しかし、水銀灯の照明の装置が重すぎ
て、足場を組まないと取り外しができなかったため、長期間休館とい
うことになりました。今はもう足場は外し、開館準備を進めており、
当初の予定より1日前倒しで開館できるかなというところです。

もう1か所は、予約棚の改修です。あまり使われてない棚の部分を
予約棚として活用することにより、サービス向上とセキュリティをし
っかりできるように改修させていただきました。

この2か所の工事を行うのに同時でないと休館期間が長くなってし
まうため日程の調整をさせていただき、なるべく短期間で終わるよう
にいたしました。

この先、市の方で施設を80年持たせるという方針が出ていまして、
図書館は現在、その半分の40年となります。80年というのは長期
間使えるようにという目標ですが、図書館と同時期に建物を建ててい
るという状況で、それらをすべて建て替えなど行うとなると財政的に
一気にはできないので、長期間使っていけるよう施設に合わせた修繕
をしていきたいと思います。その一環として、照明を LED 化し、今後

予算がつけば周りの蛍光灯も少しずつ LED 化して、内装なども含めて、少しずつ変えていきたいと思っております。

(委 員)

LED にしたときの明るさは蛍光灯とあまり変わらないですか。

(事務局)

蛍光灯よりも LED のほうが明るいです。読書に合わせて本の環境や図書館を建てるときに、光の強さはどのくらいある程度基準がありますので、それ以上暗くならないようにしたいと思っています。

(委 員)

暗すぎても目が疲れますよね。

(事務局)

LED にすると、今まで暗かったのが急に明るくなった感じがするかと。ただ、真ん中の吹き抜けの部分は LED に変わりましたが、吹き抜け周りの部分は蛍光灯のままなので、今度は蛍光灯が暗く感じて若干見え方の差が出てくるかと。

(委 員)

図書館協議会でお話することかどうか分かりませんが、文庫連のほうでこの間、館長さんと色々お話をさせていただき、その中でブックスタートに関して話が出たのですが、越谷市はこれだけ大きな規模なのに、ブックスタートをしてないんですよ。生まれたお子さんに対してリストは渡しているようですが、その中で、プレママ、プレパパ、妊娠中の方を対象に、健診のときにでも読み聞かせをして、本をプレゼントするのはいかがでしょうかという提案をさせていただきましたが、管轄が子ども施策推進課になるんですね。仕事の関係で子育て支援の仕事もしているので、子ども施策推進課の方とお会いする機会があって、ブックスタートについてお話させていただき、前向きに考えてくださるっていうお話はいただいています、何かそういうお話も協議会でしていくのもいいのかなと。

(委 員)

不勉強で申し訳ないのですが、ブックスタートの説明をお願いします。

(委 員)

ブックスタートとは、子どもが生まれたら何か月目かの健診のときなど集まった際、本をプレゼントしたり、読み聞かせをするのにおすすめの本のリストをお渡ししたりします。ただ、リストを渡されたただけだと分からないかと思うので、実際に読み聞かせをするとどのように読めばいいか分かるかと。近隣の市町村は結構そういった取り組みを行っているところが多いのですが、越谷市ではまだ行っていないようなので、例えば、千円の本をプレゼントしたとしても数百万で市の

予算で捻出するのはそんなに難しくないのかなと思い提案をさせていただきました。

あと、保育園の本について、消耗品として本を購入しているらしく、金額にも限りがあり、あまり購入できないため図書館から本をいただいているようですが、色々な人が読み古した本のため状態もあまりよくなくそういった本を子どもは読みたいと思うのかなといった意見が文庫連の方から出ています。

(事務局)

図書館、保育園、学校とどこも同じ状況だと思いますが、本に関しては値段がそこまで高くないので消耗品という扱いとなり、消耗品につけられた予算の範囲内で購入しています。しかし、文房具など本以外の部分で買わざるを得ないものが増えてしまうと本の購入冊数が限られてしまい、そうすると本が足りなくなってしまうので、図書館でまだ十分読めるような本を希望があれば保育園にお渡しするような形をとらせていただいております。

ブックスタートについては、基本的にコロナ前は色々な本を実際に健診の会場に置いて、何歳だったらどういう本がいいかというリストと一緒に配布し、その場で置いてある本を実際に読んでいただく、といった形での提供を別の課とうまく連携させていただいてやっていたのですが、コロナ禍では、健診会場に長居すると感染してしまうことが懸念されるということで、本などすべて引きあげました。そこからコロナ禍が明け、再開するか協議をしていますが難しい状況です。協議するという話は、昨年度からしていますが、一度縮小して、健診を短い時間で行うようになったら、中々元に戻すのも難しいですね。健診の際に、ただリストを配って本を渡すだけだと、家に帰ってからなぜ本をもらったのか分からなくなってしまうかと思うので、ブックスタートについてしっかりお話させていただき、その場で子どもたちに読んであげてその本を家に持って帰る、というのが一番いい形だと思っているのでそれに近づきたいのですが、読み聞かせボランティアの方の確保なども難しく、先ほどお話ししたように健診の会場にまだ戻っていないのでそこをどうしていくかなど今、話しているような状況です。

(委員)

15年くらい前の話で、三郷市の学校で勤務していたのですが、三

郷市はそのとき、ブックスタートをやっていたかと思います。三郷市の図書館にも関わらせていただきましたが、多分学校図書がバーコード化するときにはいましたが、ブックスタートは15年ぐらい前にはスタートしていて生後10ヶ月くらいのときに、プレゼントしていたかと。なので、今、越谷で小学3年生の担任をしていますが、市立図書館のカードを持っていない子が結構いて衝撃を受けました。三郷の子たちはほとんど持っていて、ランドセルにカードをぶら下げて学校に持ってきたりしていたので、参考になるかと。

(委 員)

近隣の市町村はどうですか。草加、川口、浦和とか春日部もブックスタートやっていますかね。

(委 員)

近隣の市町村もブックスタートやっています。

(事務局)

ただ場所によっては、多分、リストを配るだけのところもあります。

あとはコロナの関係で集団健診ではなく、個別の健診になり、余計に読み聞かせが難しいですね。待つ時間がほぼない中、読み聞かせをどうやっていくかなど課題があります。関係課と相談して集団健診に戻せるか、集団健診に戻して全員一斉にやるのか、それとも今みたいに個別で来ても、1人1人に対して読み聞かせがしてあげられるか。そうすると、5～6人など複数人がバラバラにきたときに読み聞かせできる人がいないと、後から来た人は待っていることになり、30分で済む健診が、読み聞かせのために2時間もいたになってしまうのもどうなのかと。色々と環境が変わってしまい考えていけないといけないうことが増えているので、各課と調整もあり、長期の目で見なくてはいけないかもしれないというような状況です。

(委 員)

私も子育て支援の団体に属していて、越谷市では1歳半と3歳が、保健センターで健診を受けていますよね。4ヶ月とか10ヶ月はそれぞれかかりつけなど、そういったところで受けるんですよね。私もコロナ禍の後、1歳半健診に付き添いで行きましたが、1歳半健診のお子さんは何されるか分からないので泣いていたり、お昼寝の時間にもかかっていたりするので、大体機嫌悪いですね。

今、越谷市は確か10日ぐらいに分かれて、決まった日に行くことになっていたと思いますが、お母さんはやはり時間は短いほうが嬉しい助かります。健診受けるお子さんも眠くてしょうがない状態だっ

たりするので、本当は0歳児からブックスタートを始めたほうがいいのですが、結構健診のときは、落ち着いてお話が聞ける状態でないことが多く、連れて来ている保護者からすると、早く終わらせて帰りたいというのはあるかと。ただ、チャンスが中々ないので、そうするとタイミングは健診かなと。

(委 員)

健診とは別でブックスタートのことなど説明する日を設け、広報などに掲載し案内するのもいいのでは。

(委 員)

まだ育休中の方だと少し時間に余裕があると思うので、そのくらいの年齢のお子さん対象で、おはなし会など定期的に設けられると良いのでは。

(委 員)

読み聞かせを月1回やっていますが、かなりの人数の方がいらして、リピーターもすごく多いです。未就学児、幼稚園、保育園までの子を対象に読み聞かせしていますが、保護者の方からどういう本がいいかなど、たくさん質問されるので、読んであげたいって気持ちはすごくあるのだと思います。だいたい1年で復職される方が多いので、1歳までの間にそういうサービスをしてあげられたらいいなという希望はあります。小さいころから本に触れることが大事で、赤ちゃんは最初、おもちゃとしか認識していませんが、本を開いたり、閉じたり、本に触れることが大事だとかそういうことも併せてお話していけるので、ぜひそういう機会があればなど。

(議 長)

それでは、これで協議会を終了とさせていただきます。委員の皆さんのご協力を賜り、本日予定していた議事を無事に終了することができました。ご協力ありがとうございました。以上で議長の任を降ろさせていただきます事務局へお返しします。

4 閉 会